

I. 発生時間      ○A.M  
                          P.M      11時    00分頃

II. 発生状況

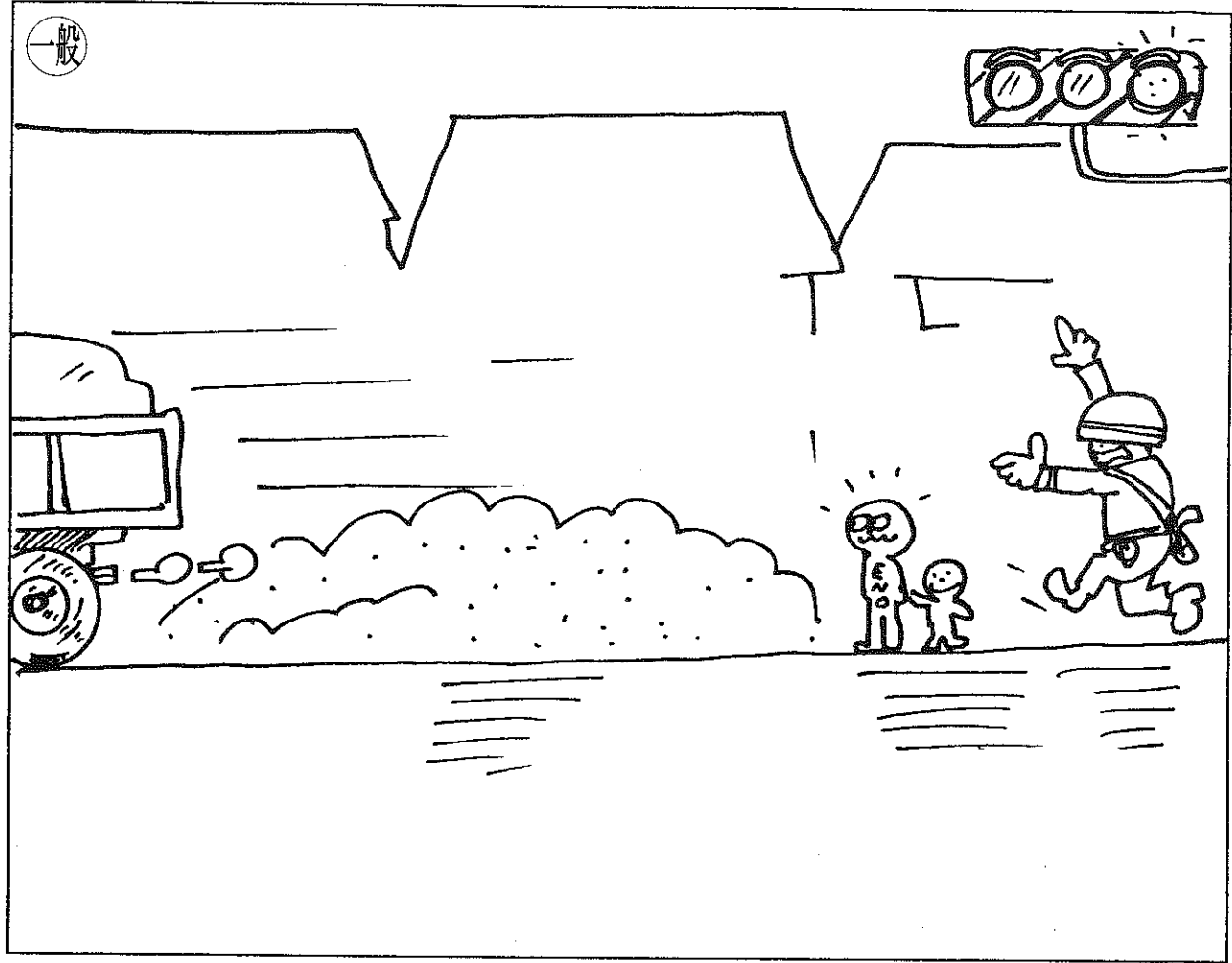
制限速度60kmの道路を85kmで疾走中、速度違反の取締りにあったが逃走した為、パトカーに追跡、検挙された。

III. 発生原因

制限速度超過。

IV. 対策

道路交通法施行令によれば、大型乗用自動車、普通自動車等の最高速度は60kmと定めているが、道路の状況により最高速度は異なるので道路標識に十分注意し走行する必要がある。



I. 発生時間      ○A.M  
                                P.M              9時    00分頃

II. 発生状況

夜間、交通量の少ないのを理由に信号機が停止線直前で黄色から赤色に変わったのにこれ  
を無視して交差点に進入した為、パトロール中の警察官の取締りをうけた。

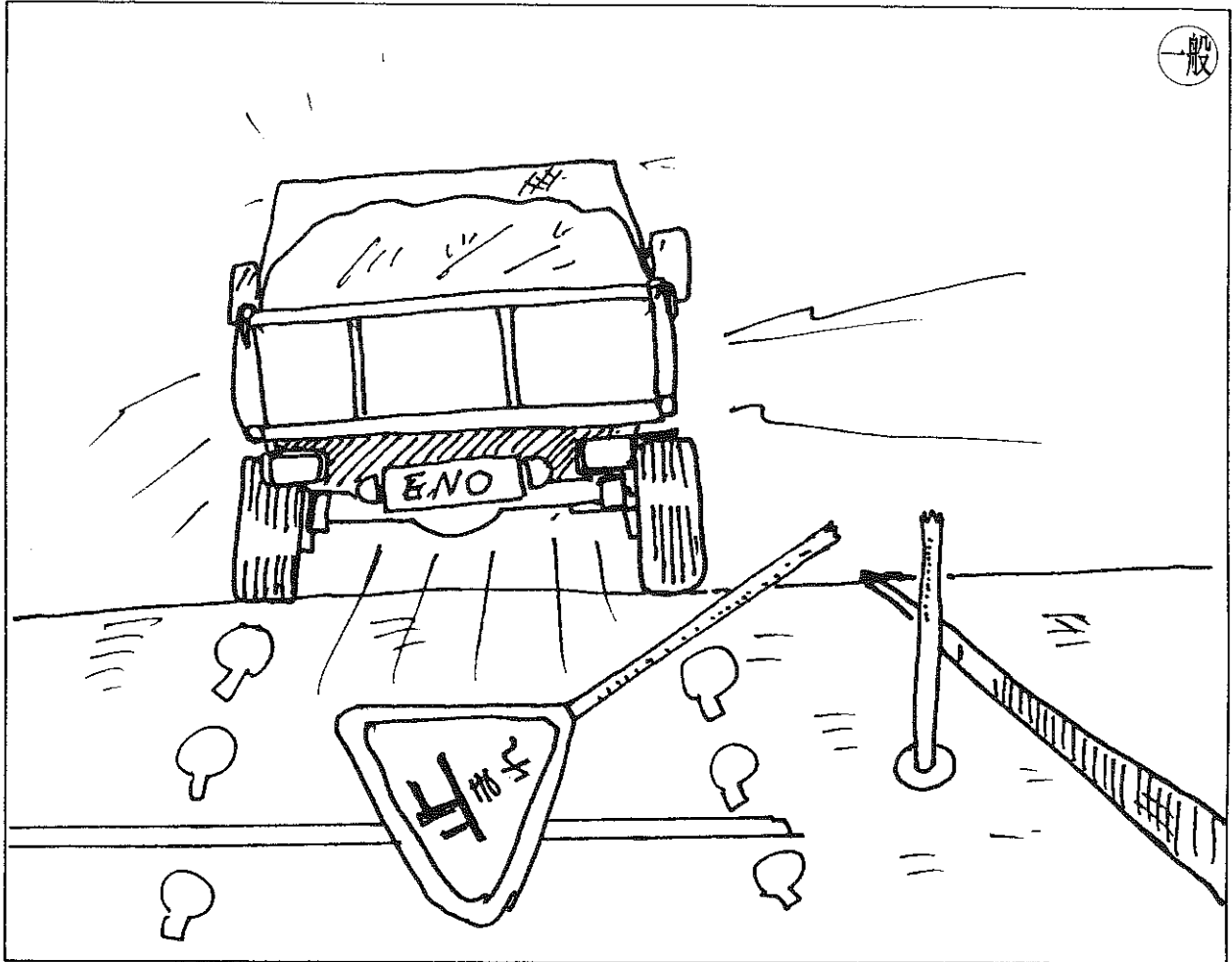
III. 発生原因

信号無視。

IV. 対策

信号の意味を勘違いして黄色の信号のうちは通過しても良いと考えている人が多い。

信号の意味はあくまでも「青/進め」「黄、赤/止まれ」が原則である。



I. 発生時間

A.M  
○P.M

2時 00分頃

II. 発生状況

道路標識により一時停止が指定されている交差点を通過する際、交差する道路を進行して走る車両がないと過信し、一時停止も徐行もせず進行した為、左側から進行してきた乗用車と衝突した。

III. 発生原因

一時停止不履行。

IV. 対策

一時停止を指定する意味は交差点内における出会い頭の事故を防止する為の規定であり、一時停止を無視して事故を起こした場合は文句なしに事故の第一当事者となる。 交差点における一時停止は無条件に施行すべきである。